

119 昭和時代 政党から軍部へ

<政党政治の動揺>

相次ぐ恐慌で格差拡大
特に農村の惨状を招く
財閥と癒着
・三菱財閥と政友会
・三井財閥と民政党
加藤高明の妻は岩崎弥太郎の娘。加藤は三菱株でものすごい資産家。

<軍部の危機感>

・農村出身の将校が多い
→農村の惨状に怒り
・財閥に怒り
・財閥と結ぶ政党に怒り
・ソ連の強大化に危機感

国民、政党政治を望むも
軍部の主張に一定の共感

<関東軍参謀・石原莞爾の構想>

・『世界最終戦論』を構想
日米との世界最終戦争後、世界は戦争も軍も廃絶できる。
・満州は中国人のものではなく満州人のもの→満州に、
清朝最後皇帝の満州人・溥儀を中心に、日・漢族・満州・
朝鮮・蒙古の五族共和の国際世界を作ろう。
・これからは東条の言う竹やりではなく石油の時代。満州の
重工業資源開発で国家総力の世界大戦にも対応できる。
・社会主義国のため恐慌がないソ連が五か年計画で着々と
軍備増強していることに危機感。
→日本農村の過剰人口は満州武装移民で解決できる。

・満州は中国ではないから、満州事変を起こしても中国の領土
保全を約束した九国条約に違反しない。
・満州ではしょっちゅう中国側とこぜりあいをしている。
自衛のための戦争は認めているから、満州事変を起こし
ても不戦条約（田中内閣調印）に違反しない。

<若槻II 内閣> (民政党)

治安が悪い満州では日中の小競り合いが続きました

1931.6 中村大尉事件 (満州)

1931.7 万宝山事件 (満州)

1931.9.18 柳条湖事件

満鉄の奉天郊外の柳条湖の線路を爆破し、それを中国
軍閥のしわざだ、自衛だとして軍を動かしました。

1931.9.21 若槻内閣不拡大方針

宣戦布告を伴う戦争ではなく事変であり、これ以上拡
大しないことに努力し、領土も要求しないと声明。
しかし関東軍はこれを無視して戦線を拡大しました。

世論… 当時の日本経済に不満を持っていた世論の多くは、
軍の行動を支持しました。すると若槻内閣の中にも
世論を無視できないという声が高まります。普通選挙の
時代ですから、世論をつかみ損ねると、選挙に当選
できないのです…

1931.12 若槻内閣、閣内不統一で総辞職

<犬養毅 内閣> の外交(立憲政友会)

1932.2月 関東軍が 満州全土占領

6か月で満州全土を占領し、満州を中国本土から切り
離し、満州人の清朝最後皇帝の溥儀を擁立しました。

1932.3月 満州国 建国宣言

執政… 溥儀 (1934年に皇帝に変更)

理念… 五族協和 (日・満・漢・朝・蒙)

首都… 新京 (奉天)

防衛… 関東軍に委任。

関東軍… ソ連国境に集中配備。
中国国境ではありません!! 満州事変は
対ソ連防衛強化のためです。

犬養内閣… 満州国をすくなく承認せず。

犬養の目標は「通商立国・日本」です。貿易で国を発
展させる。そのためには米国や中国など貿易相手国と
の信頼が欠かせませんよね。事変後も犬養は蒋介石の
国民政府との交渉を続けていたのです。

<犬養毅 内閣> の内政(立憲政友会)

(高橋是清 大蔵大臣) の管理通貨制度

1932 金輸出再禁止 (金本位制を停止)

紙幣と金の兌換義務がなくなりますから、金の保有高にしば
れることなく、紙幣発行量に制限が掛からなくなります!

1932~34 時局匡救事業

農業恐慌で惨状に陥った農村部で公共事業を行い、農民を工事現
場で労働者として雇用して現金収入の道を与えました。
これって、アメリカのニューディール政策と同じですね。しか
もニューディール政策は1933年からですから、高橋のほうが1
年早いです。F・ローズベルト大統領も参考にしていたといわ
れています。高橋は経済学者ケインズと同じことを考えていたの
です。

1932~ 農山漁村経済更生運動

日露戦争後の桂太郎内閣の地方改良運動との異同問題だけです。

1933 イギリスを抜いて綿織物輸出世界一

金本位制を停止すると円の価値が下落します。円安になります
ね。世界恐慌の時期ですから、売れるにはとにかく安さ第一で
す。円安を利用して輸出を伸ばす 低為替政策 をとりました。

※民政党の井上財政は、金解禁(金本位制復帰)で円高になるが
産業合理化で品質向上することで国際競争力を高める政策でし
たね。昭和恐慌の頃、企業は血のにじむ思いで産業合理化に努
力していたのですが、高橋財政のころにその成果が現れてきたの
です。日本製はイギリス製に安さだけでなく品質も上回ったの
です! 綿織物世界一は、軍が憎んだ井上財政のおかげでもあるの
ですね。

1933 世界に先駆けて

世界恐慌以前の生産水準を回復

高橋財政が世界恐慌以前の生産水準を回復させました。しかし
強烈な副作用があります! それは円の価値の下落です。猛烈な
インフレの危険があります。高橋は徐々に財政緊縮し、軍予算
も減らします。これが二・二六事件で高橋も狙われた理由です。

1933 重化学工業生産額>繊維工業生産額

1934 官営八幡製鉄所や室蘭の日本製鋼所など

を大合同して半官半民の 日本製鉄会社 設立

→ 明治以来の悲願の鋼材自給達成

1938 重化学工業生産額が軽工業生産額を上回る

英国、日本を ソーシャルダンピング と非難

国を挙げての不当な投げ売りだという非難です

→ 英国、ブロック経済圏を形成し日本排除

イギリス本国やインドなどイギリス植民地に入ってくる日本製
品に高率の関税を課しました。イギリス勢力との貿易がむずか
くなったので、日本はアメリカへの依存度を高めます。

日本経済、アメリカへの依存度 を高めた

アメリカが対日外交に強気になる、上から目線になる(と日本
が感じて反発する)という結果になっていきます。

※農村の惨状

確かに世界恐慌以前の水準は回復しましたが、それは都市部だけ
で、農村の惨状は目に見えて良くなったわけではありませんで
した。だってアメリカが養蚕農家の生糸を買ってくれないのですか
ら(アメリカは世界恐慌から脱出できていないのです)。



高橋是清
その風貌から
だるまさんの
愛称で親しま
れました。



石原莞爾
・陸軍大学校創設
以来の頭脳
・東条英機を批判
・宮沢賢治と同じ
熱烈な国柱会員

